

安倍首相が公邸に泊まった翌日にミサイル発射！

首相はミサイル発射を知っていた？

北朝鮮の3日の核実験は、世界と地域の平和と安定に重大な脅威であり、厳しく糾弾します。

さて、30日に衆議院安全保障委員会の閉会中審査が開かれました。委員会では、北朝鮮による弾道ミサイル発射について抗議する決議を全会一致で採択しました。委員会では、民進党の後藤祐一衆議院議員から、29日のミサイル発射に対する政府の初動が素早かった理由について、事前に発射することがわかっていたのではないか、安倍総理が公邸に宿泊していたのも発射がわかっていたからではないか、と質問しました。

首相が官邸に泊まった25、28日の翌早朝に北朝鮮がミサイル発射！

後藤議員 今回の北朝鮮のミサイル発射の初動について、非常に早くJアラートを鳴らした。総理指示が3分後だった。非常に早い対応されたことは評価したいと思いますが、なんでこんなに早くできたんですか。つまりこれ、実は撃つ前からわかってたのではないか、というような見方をされる方もいます。予めこれ、わかっていたんでしょうか。

西村康稔内閣官房副長官 私ども、常日頃より、こうした様々な不足の事態も含めて、万全の対応を期せるように、日頃から緊張感を持って、もちろん様々な情報収集・分析等も行っております。その上で緊張案を持って対応している。その一つの結果だというふうに思っております。

後藤議員 安倍総理はこの8月の中で総理公邸に宿泊したのはミサイルの発射があった日の前日だけなんです。つまり、公邸に泊まった2日は、いずれもその次の朝、ミサイル発射されてるんです。これは、わかっていたってことじゃありませんか。

西村官房副長官 様々は判断のもとで公邸に泊まるという判断をされていると思います。

後藤議員 様々な判断というのは非常に含蓄のある答弁でございますが、まあ、わかっていたという風に、まあ見えますよね。良いことなんですよ。ただ、バレバレになっちゃいますから、普段からちゃんと公邸泊まった方が良いと思いますよ。8月のうちで2日しか公邸泊まってなくて、その2日両方ミサイルの日って、バレバレじゃないですか。もうちょっと公邸に泊まられることを推薦します。



両日とも、翌朝に向けて慎重な対応？

25日には安倍首相は夜の会合など入れていませんでしたし、28日夜も公邸内で自民党議員らと会食したのみでした。出席者の1人は「首相はあまり酒を飲まなかった」と話しているとのこと。しかも、安倍首相は「政府として発射直後からミサイルの動きを完全に把握していた」と発言し、小野寺防衛相も「我が国に飛来する危険性はなかった」と説明しています。事前に把握していたなら、情報を把握した時点で緊急記者会見を開き、「北朝鮮が近日中にミサイルを発射する可能性があるが、冷静な対応を」と呼びかけるとか、北朝鮮へ中止を求めるとか、すべきだったのでは

ないでしょうか。ミサイル発射を政権浮揚に利用しようとしたわけではないでしょうが、早朝から「頑強な建物や地下室へ」との放送で右往左往した国民への裏切り行為ではないでしょうか。

やっぱり危険なオスプレイ！

普天間所属オスプレイ 大分空港に緊急着陸し白煙

普天間基地所属のオスプレイ 1機が 29 日夜、大分空港に緊急着陸し、一時、白煙をあげました。オスプレイのトラブルは各地で相次いでいて、安全性への疑問の声が広がっています。

29 日午後 6 時半ごろ山口県の岩国基地を離陸し普天間基地に向かっていたオスプレイ 1機が大分空港に緊急着陸しました。カメラの映像では、着陸後駐機場に移動するオスプレイから白煙があがる様子が確認でき、一時、炎があがっていました。着陸は飛行中に機体の異常を示す警告ランプが点灯したための措置で、乗っていた 6 人にけがはありませんでした。

修理では左エンジンが取り替えられるほか、右エンジンも一部の部品が交換されるということです。アメリカ軍は整備後に試験飛行を行うことを発表していますが、具体的な日程は明らかにされていません。事故を起こしたオスプレイは大分空港内にとどまったままです。

このオスプレイは機体の番号から今年 6 月、伊江島補助飛行場に緊急着陸したものと見られ、28 日には岩国基地でも白煙をあげる異常が確認されました。整備不十分なオスプレイが日本上空を飛んでいたのです。

オスプレイをめぐるのは去年 12 月に名護市の海岸で大破した後も伊江島や奄美大島への緊急着陸、オーストラリア沖での墜落死亡事故などトラブルが相次いでいて、機体の安全性に対する不安の声が広がっています。

オスプレイの飛行禁止を！ 大分県平和委員会らが知事に申し入れ

緊急着陸したことを受けて、大分県平和委員会と共産党大分県委員会は 30 日、広瀬勝貞大分県知事に対して、危険な欠陥機オスプレイの飛行禁止を国に求めるよう申し入れました。申し入れに、県の担当者は「米軍機はエマージェンシーコールを発して緊急着陸したが、県が一方を確認したのは着陸から約 30 分後の 7 時ごろだった。防衛省に詳細な説明を求めているが国からは修理の見通しなど詳細な連絡はない」と答えました。

安倍 9 条改憲 NO！全国市民アクション実行委員会

記者会見を行います！

<各社への案内>

安倍首相がめざす憲法 9 条の改憲に反対する新しい実行委員会が結成されます。その御報告の記者会見を行います

今年 5 月 3 日の安倍首相によるあらたな憲法 9 条の改憲につきましては、各界各層の市民から、その危険性の指摘がなされております。現行の憲法 9 条に、あらたに自衛隊に関する条項を付け加えるという企ては、従来の安倍首相らの改憲の主張とは異なる、巧妙な手口での憲法 9 条の破壊です。



この度、安倍首相のこの企てに反対する各会の市民があらたに「安倍9条改憲NO! 全国市民アクション」を結成し、9月8日にはキックオフ集会を開催(18:30～、中野ZEROホール)して、3000万人署名運動を軸とした全国的な大運動を展開しようとしております。つきましては、この構想などをご報告する記者会見を下記の次第で開催致しますので、ぜひご来場のうえ、報道をよろしくお願ひします。

日時: 9月4日(月) 14:00～ 場所: 衆議院第1議員会館第1会議室

出席予定者: 澤地久枝(作家)、佐高信(評論家)、清水雅彦(日本体育大学教授)、
福山真劫(総がかり実)、菱山南帆子(総がかり実)、高田健(総がかり実)。

連絡先: 戦争をさせない1000人委員会 TEL 03-3526-2920

解釈で憲法9条を壊すな! 実行委員会 TEL 03-3221-4668

戦争する国づくりストップ! 憲法を守り・いかす共同センター TEL 03-5842-5611

とりくみの案内

宮城 9条変えるな! 変えようアベ政治! 9. 18宮城県民大集会

改憲問題で憲法9条にいきなり踏み込んできました。このままの独裁を許せば日本はいつか来た道を歩むことになりかねません。STOP! 安倍政治! 立憲主義・民主主義を日本に取り戻し、一人ひとりが大切にされる社会を再構築するために、ここ宮城から高く声をあげましょう。

日時: 9月18日(月・祝) 12:50～ 雨天決行 会場: 仙台市西公園お花見広場

ゲストトーク: 小森陽一さん(九条の会事務局)

主催: 9条変えるな! 変えようアベ政治! 9. 18宮城県民大集会実行委員会6

この集会には130万円を超える費用がかかる見込みです。実行委員会では集会成功のために賛同と賛同金を募っています。個人一口1000円、団体一口3000円です。下記の郵便振替口座に振り込みでお願いします。

加入者名 宮城県民大集会実行委員会 口座番号 02270-0-137328

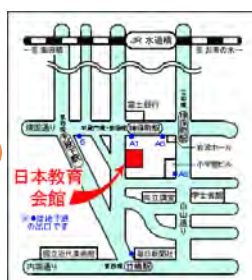
専用の振替用紙を各九条の会の事務局担当の方にお送りしています。

憲法共同センター 憲法施行70年 安倍改憲NO! 学習講演会

憲法施行70年 安倍改憲NO! 学習講演会

○日時: 9月7日(木) 18:30～20:30

○場所: 日本教育会館
(入場無料!)



「安倍改憲阻止の課題と展望」(仮題)

講師: 渡辺 治 氏

1947年東京生まれ。
東京大学法学部卒業の後、73年より同大学社会科学研究所助手、
助教授を経て、1990年より一橋大学教授、同大学名誉教授。
専門は、政治学、日本政治学、憲法学。
2004年より「九条の会」事務局。
著書には『日本国憲法「改正」史』(日本評論社)、『豊かかな社会! 日
本の構造』(労働旬報社)、『講座現代日本1 現代日本の帝国主義
化』(大月書店)、『憲法改正の争点』(旬報社)、『編著 講座戦争と現
代1 新しい戦争の時代と日本』(大月書店)、『増補版 憲法改正27
巻高度成長と企業社会』(吉川弘文館)、『増補版 憲法改正』(旬報
社)、『安倍政権論』(旬報社)、『憲法9条と25条・その力と可能性』
(かもがわ出版)、『新自由主義が新福祉国家か』(旬報社)など多数

戦争する国づくりストップ! 憲法を守り・いかす共同センター

<連絡先> 東京都文京区湯島2-4-4 全労連会館4階 全労連気付

TEL 03-5842-5611 FAX 03-5842-5620 <http://www.kyodo-center.jp>